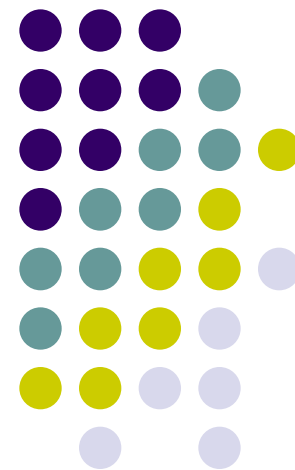


韓国における私立大学の 国際化の現状と対応

-大邱漢医大学校を事例として-



大邱漢医大学校

青少年教育相談学科

姜永培

自己紹介



- 専門分野: 若者論、比較政策論、若者福祉
- 所属: 大邱漢医大学校 青少年相談学科
- 在学期間: 1999年～2004年(指導教官: 高橋満先生)
- 経歴: 韓国 極東大学校(社会福祉学部)(2006年～2007年)

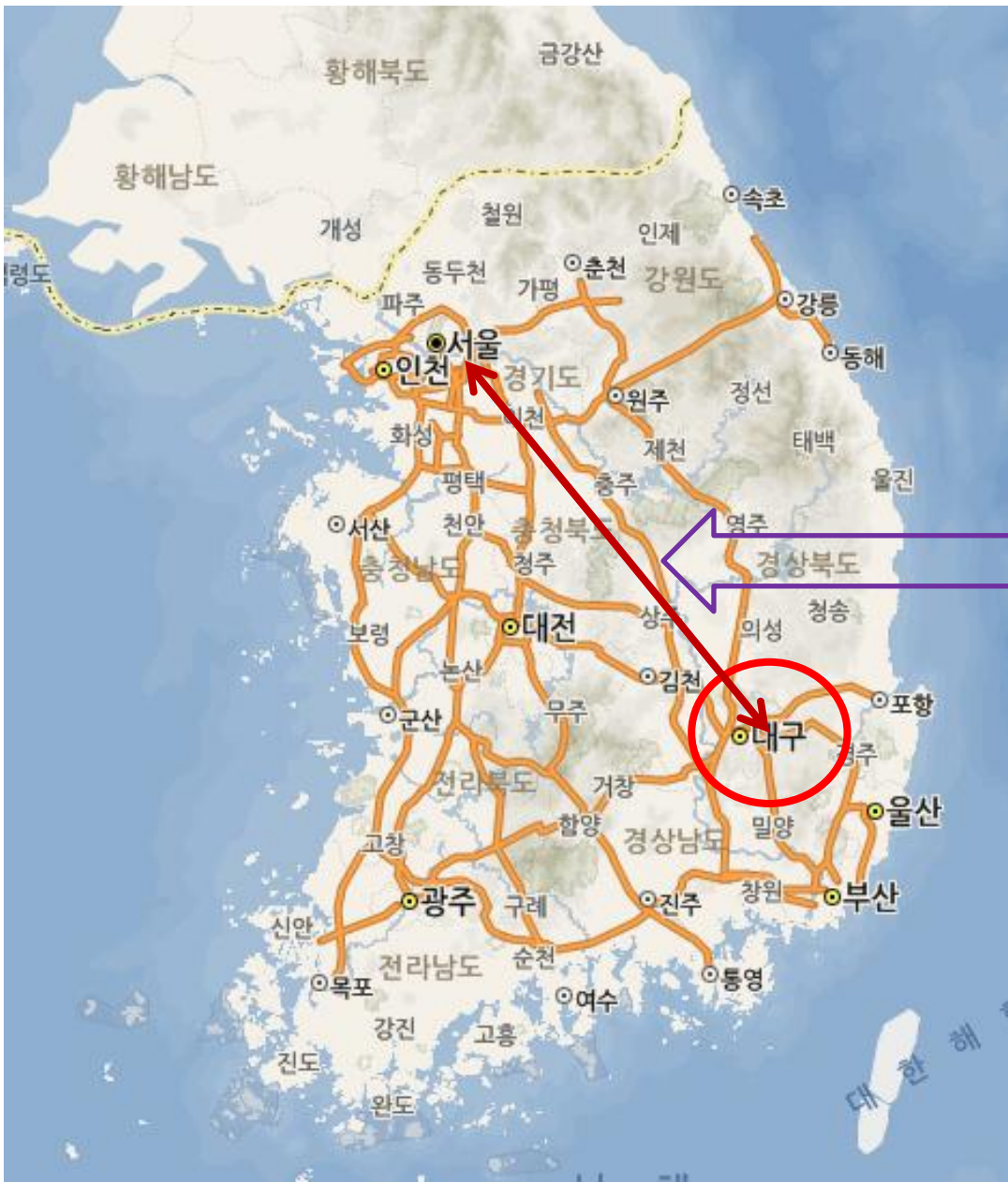
日本 尚綱学院大学(現代社会学科)(2007年～2011年)

2011年～現在(青少年教育相談学科)

学校紹介(概要)



- 学校名:大邱(デグ)漢医大学校 (4年制総合大学)
- 所在地:慶北尚道 慶山市
- 設立年度:1980年度
- 学生数:7、032名(大学院生を含む) (2011年現在)
- 留学生数:144名(中国、ベトナム、日本など) (2011年現在)



KTX
1時間50分

韓国における大学国際化の背景



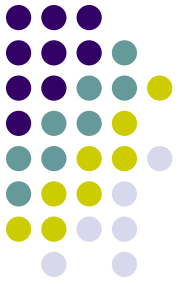
- 1990年代中盤から国家政策として国際化を推進
- 1994年から『大学総合評価制度』を導入
 - 大学情報を外部に公開
 - 大学教育の国際化を評価項目に包含
- 大学国際化の段階
 - 語学力(英語、国内)→海外経験(語学研修、交換留学など)→専門知識(短期→長期、大学院→学部又は小学校)
- 企業のニーズが大きい(グローバル・スタンダード)(国際競争力の強化)
- 大学の国際化は受験生の大学選択の情報(材料)として活用

国際化は選択で
はなく必須

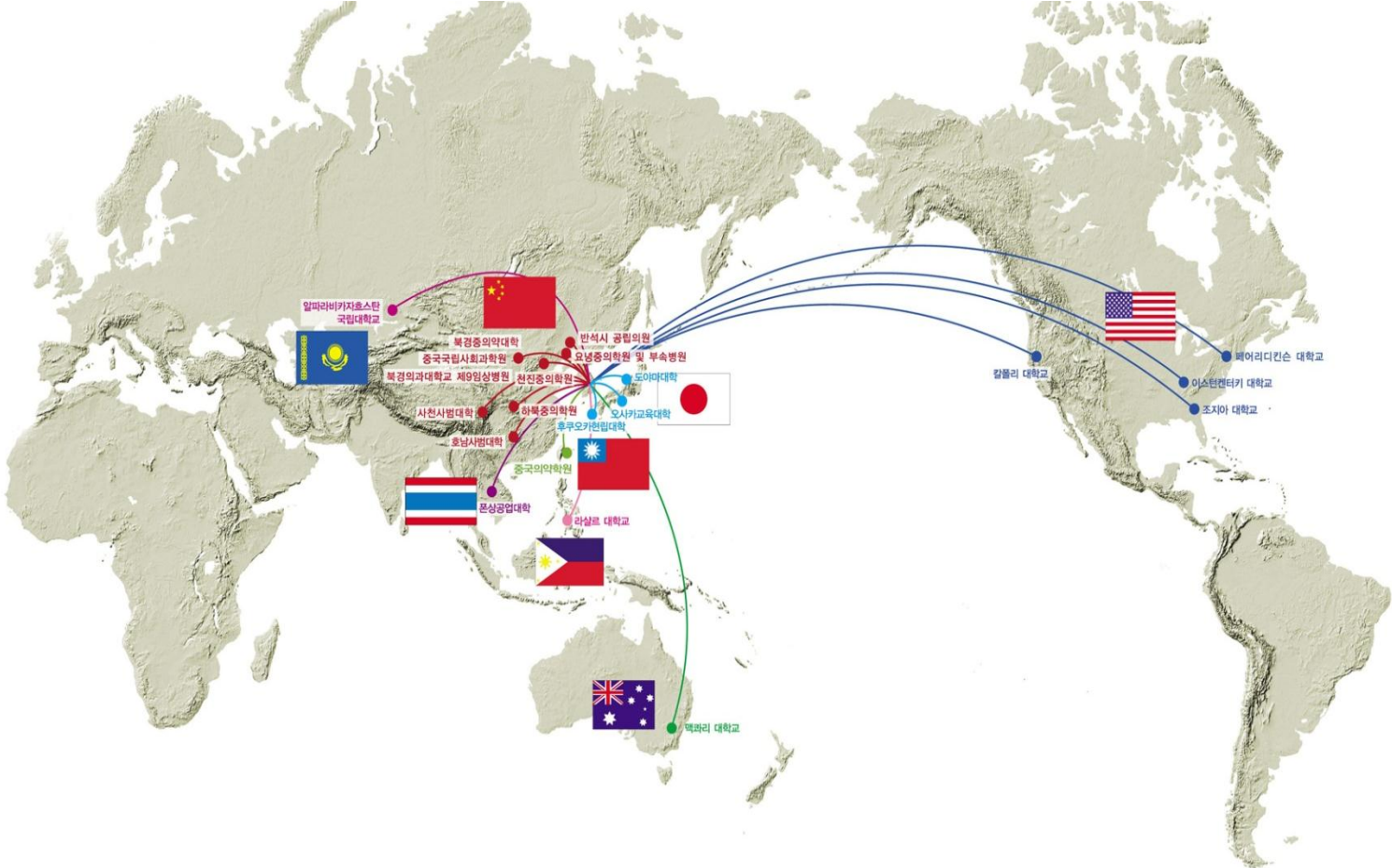
大邱漢医大学校国際化の取り組み



- 交換留学生制度
- 海外インターンシップ
- 語学研修(経費を一部を大学が支援)
- 複数学位(Double Diploma)制度
- World Explore Program 等



大邱漢医大学校の国際交流の現状



10カ国 29機関

大邱漢医大学校国際交流の内容



プログラム	国	大学名
語学研修	アメリカ	Eastern Kentucky Univ.
	アメリカ	Valdosta State Univ.
	イギリス	University of Derby
	中国	Ocean Univ. of China
	フィリピン	Asia Pacific College
海外 インターンシップ	カナダ	University of Victoria
	中国	Ocean Univ. of China
交換留学生	アメリカ	Eastern Kentucky Univ.
	日本	大阪教育大学
複数学位	中国	Sichuan Normal Univ.

国際交流の詳細内容



● 国際交流プログラム

- 目的: 語学力の向上、異文化体験 など
- 期間: 1学期または1年
- 派遣大学: Eastern Kentucky Univ. 湖南師範大学、大阪教育大学、福岡県立大学
- 大学の支援: 授業料を本校に納付
- 単位認定: 受講科目の内容によって各学科が決定
- 奨学金: 交付なし

国際交流の詳細内容



● 海外現場学習制度

- 期間:6カ月
- 派遣大学:University of St. La Salle, University of Victoria、四川師範大学
- 大学の支援:授業料の一部を補助(100万ウォン)
- 単位認定:派遣大学で取得した単位を全部認定
- 奨学金:なし
- 志願条件:語学力(英語、中国語など)、学校成績など

国際交流の詳細内容



- 語学研修
 - 期間:6カ月～1年
 - 派遣大学:Eastern Kentucky University
 - 大学の支援:派遣大学での授業料全額を補助
 - 単位認定:英語成績によって単位を決定
 - 奨学金:なし
 - その他:毎年20名程度が参加

国際交流の詳細内容



- 複数学位(Double Diploma)
 - 内容:本学で2年間以上修学、派遣大学で1年～2年間修学
 - 両校の卒業条件を満たした場合学位を付与
 - 派遣大学:Eastern Kentucky Univ.、四川師範大学
 - 大学の支援:授業料の半額を補助
 - 派遣条件:教養科目を履修、語学力、70単位以上履修
 - 実績:アメリカの大学で5名、中国の大学で3名(2006年度)が学位を取得(2007年度)

国際交流の詳細内容



● 海外インターンシップ

- 派遣期間:アメリカの企業(経営、金融、貿易、建築、電子情報、衣類分野などの民間企業、教育機関、公共機関など)
- 大学の支援:奨学金の名目で150万ウォンを補助
- 派遣条件:2年生以上、語学力
- 実績:5名(2007年度)
- 派遣時期:年2回(8月、2月)

東北大学留学時代の思い出



- 留学のきっかけ:韓国 大学の先生の紹介
- 三条町(国際交流会館)
- 牛越橋での芋煮会
- ゼミの合宿
- 中坊公平先生(弁護牛)の後援会、豊島産業廃棄物問題
- サッカー、テニス

東北大学の国際交流について



- 積極的な情報の発信(特に、文系、研究分野)
- 長期プログラム(留学など)の実施、運用
- 受け入れ態勢の整備(英語授業など)
- 卒業生との繋がり、ネットワークの構築
- 国際レベルでの学者、研修者同士の共同研究